# 塩崎遊水地整備 これまでの動きと今後の予定

(信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの 事業期間の変更)

> 令和7年10月18日 国土交通省北陸地方整備局 千曲川河川事務所

# 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトにおける遊水地整備 (千曲川大臣管理区間)

- 令和元年東日本台風による洪水を踏まえた<u>信濃川水系緊急治水対策プロジェクト</u>において、<u>千曲川の国土交通大臣</u> 管理区間では5箇所の遊水地の整備を行います。
- 令和7年10月時点で<u>上今井、埴生の両遊水地の工事を実施中</u>であり、<u>塩崎遊水地の工事(排水樋門整備)に令和</u> 7年10月以降着手予定です。また、<u>蓮、平和橋の両遊水地についても今後順次工事に着手予定</u>です。

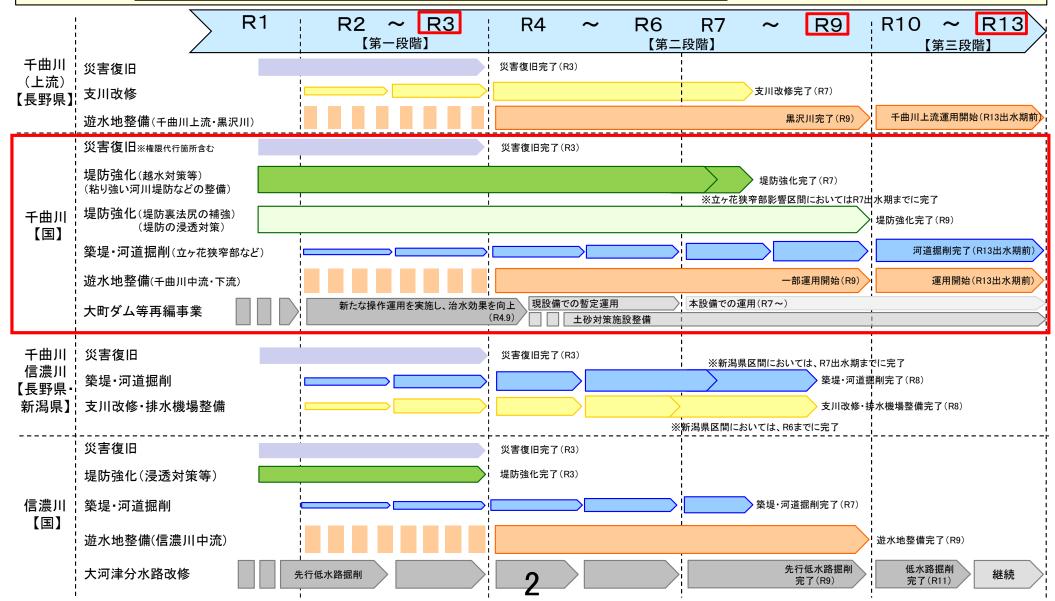


## 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト河川における主要の対策ロードマップ

**国土交通省** 北陸地方整備局

「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進

- ●【第一段階】 令和元年東日本台風による災害復旧について令和3年度までに完了
- ●【第二段階】 改良復旧である<u>堤防強化(粘り強い河川堤防構造など)や大町ダム等再編事業(容量再編</u>)を完了 並びに一部遊水地の運用を開始することで、一定の効果を発現
- ●【第三段階】 <u>遊水地、河道掘削(立ヶ花狭窄部など)を令和13年度までに完了</u> なお、緊急治水対策プロジェクトで目標とする効果は令和13年出水期前までに発現



## <上今井遊水地整備> 事業期間・事業完了時期の変更

- 上今井遊水地は、事業着手以降、地元・関係機関等と調整・協議を行いながら現地調査、設計を実施し、令和6年9月には現地状況の確認や地元調整を踏まえた詳細設計、事業の一定の進捗等を踏まえ事業費の変更を実施してきました。
- 事業費の変更以降、緊プロ事業全体工程のクリティカルとなる遊水地の容量確保のための大量の掘削土砂(約330万m³)の有効活用先として、上 今井左岸地区の埋立計画地における施工方法等の検討及び地元調整を行った結果、今和6年度内に埋立計画地の地権者の同意が得られ、土砂有効 活用のための調整が整ったことから、上今井遊水地全体の施工計画、事業期間について検討しました。
- <u>掘削土砂の有効活用先</u>(上今井左岸地区埋め立て、他の遊水地、飯山MIZBEステーション等)<u>への運搬・搬入計画、盛土や埋立の施工計画につい</u> て<u>詳細な検討</u>、それに伴う、<u>遊水地の掘削</u>・<u>掘削土砂改良の施工計画の見直しを行いました。</u>
- その他、<u>遊水地全体の各種施設の施工計画も検討した結果</u>、上今井遊水地の信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの事業期間は令和13年度末までとなり、<u>目標達成時期</u>は、<u>令和9年度末から令和13年度出水期前に変更</u>が生じました。

#### ■上今井遊水地のこれまでの動き

令和元年10月 令和元年東日本台風による洪水発生

令和2年1月 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト策定

令和3年1月 地元説明会開催(地元・関係機関等との協議・調整)

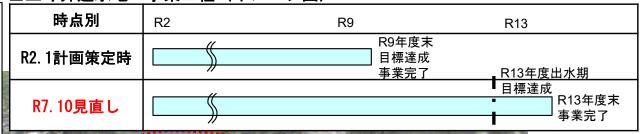
令和4年11月 用地買収に着手

令和5年5月 上今井遊水地工事に着手

令和6年9月 事業費の変更

令和7年3月 上今井左岸地区埋立計画地の地権者同意

#### ■上今井遊水地 事業工程(イメージ図)





信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの 効果発現に必要な容量確保のための掘削 面積 約70ha 掘削土砂量 約330万m<sup>3</sup>

上今井遊水地 地内掘削

土質別掘削土砂量粘性土約250万m³ (約76%)砂質土約60万m³ (約18%)礫質土約20万m³ (約6%)計約330万m³

上今井遊水地掘削土砂有効活用先 ・上今井左岸地区埋め立て

左岸の民地(農地等)への埋め立て 面積 約24ha 埋立土砂量 約200万m<sup>3</sup> 上今井遊水地掘削土砂有効活用先

- 他の遊水地 (蓮遊水地等) の堤防盛土材料等
- 飯山MIZBEステーションの盛土材料

運搬·搬入土砂量 約130万m3

# く塩崎遊水地整備> これまでの動き

- 塩崎遊水地の整備にあたっては、<u>令和3年5月に地権者の皆様方を対象とした説明会を開催</u>、同年11月に地元の皆様方により<u>塩崎遊水地整備対策委員会を組織</u>いただき、<u>関係する皆様との各種調整</u>を行っていただきました。
- また、<u>地元の皆様方、地権者の皆様方のご理解とご協力の下</u>、<u>地元長野市と連携</u>しながら<u>遊水地の事業計画の検討</u> <u>や各種調査・設計</u>を行うとともに、<u>令和6年1月より用地買収</u>を進めてまいりました。

## (令和2~3年度)

遊水地施設設計実施

令和3年 5月 地元説明会(事業案提示)

令和3年11月 地元説明会(施設の配置計画案提示)

塩崎遊水地整備対策委員会の設立

## (令和4年度)

基準点・地形測量、用地測量、地質調査、遊水地施設設計実施

令和4年 5月 地元説明会(用地買収・地役権方式のアンケート結果報告)

令和5年 2月 地元説明会

水理模型実験状況視察(塩崎遊水地整備対策委員会)

## (令和5年度)

幅杭設置測量、用地測量、地質調査、遊水地施設設計実施

令和6年 1月 用地買収着手

## (令和6年度)

用地測量、遊水地施設設計実施 令和6年11月 河川敷関係者説明会

## (令和7年度)

遊水地施設設計実施

令和7年 8月 塩崎遊水地整備起工式 排水桶門工事に着手予定



令和3年11月 地元説明会の状況 (塩崎小学校にて)



令和5年2月 水理模型実験状況視察 (茨城県つくば市の実験施設にて)

# <塩崎遊水地整備> 整備の内容

① 越流堤

- 塩崎遊水地では、遊水地に貯留した洪水を排水するための<u>排水樋門の整備</u>を行い、<u>囲繞堤(いぎょうてい)となる</u> <u>千曲川の堤防と周囲堤の整備、遊水地内の掘削</u>により遊水地としての器を確保するとともに、堤防を部分的に切り 下げ洪水を取り込むための<u>越流堤の整備</u>を行います。
- また、塩崎遊水地の周囲堤整備に伴い、これまで内水の氾濫原であった範囲が減少することから、既設の塩崎排水機場(浄信寺川流末から聖川へ排水)に<u>ゲートポンプを追加整備</u>し、内水被害の軽減を図ります。

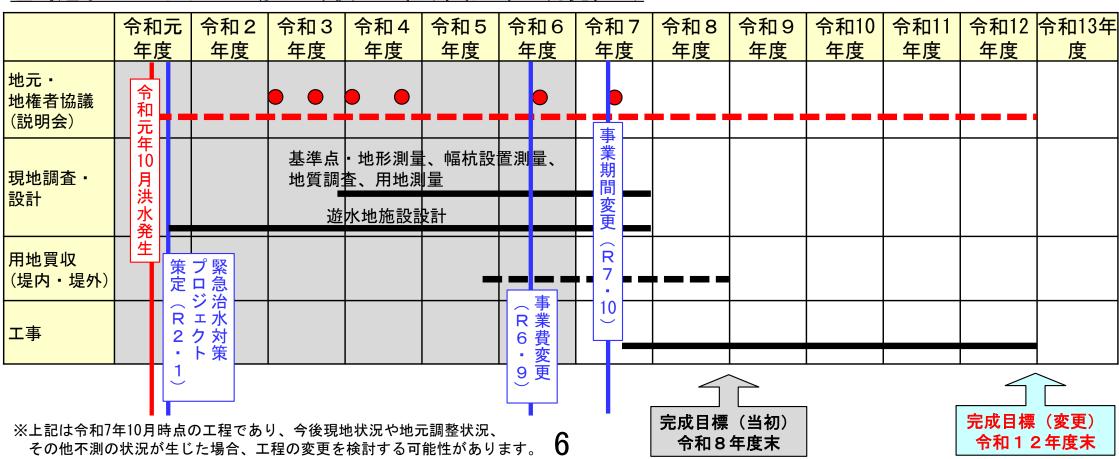


③ 周囲堤

# 〈塩崎遊水地整備〉 事業期間・事業完了時期の変更

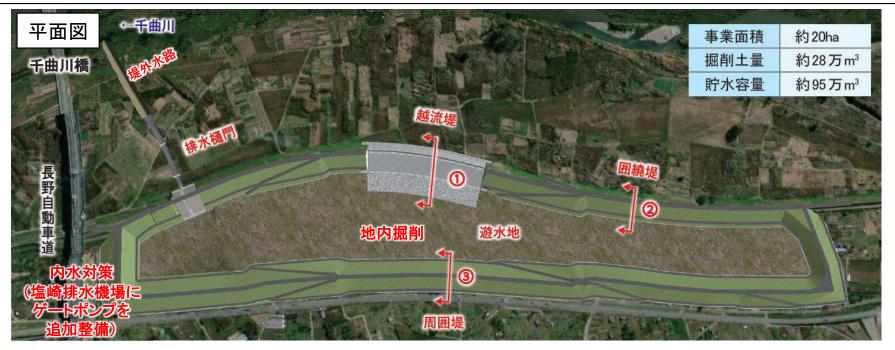
- 塩崎遊水地ではこれまで、地元・地権者の皆様への事業計画のご説明と協議、測量等の現地調査、遊水地施設の設計、 用地買収の各段階で、地元の皆様方と調整を行いながら実施してきました。
- 令和6~7年度に、<u>現時点までの進捗状況、塩崎遊水地全体の工事量を踏まえ</u>、<u>塩崎遊水地の施工方法、施工計画の</u> <u>検討</u>を行いました。
- これまでの各段階で実際に要した期間や進捗状況、工事に要する期間について検討の結果、<u>塩崎遊水地の事業期間、</u> 事業完了時期(遊水地の効果発揮時期)は当初計画の<u>令和8年度末から令和12年度末に変更</u>する必要が生じました。
- 地元の皆様方のご理解、ご協力をいただきながら、<u>用地買収、工事を安全かつ着実に進め</u>、<u>1日も早い遊水地の完成</u> を目指してまいります。

## 塩崎遊水地 これまでの動きと今後の工程(令和7年10月見直し)



# <塩崎遊水地整備> 今後の工事予定(令和7年10月時点)

- 塩崎遊水地の工事は、<u>排水樋門、遊水地内の掘削工事に令和7年10月以降着手</u>するとともに、<u>遊水地の堤防</u> <u>(囲繞堤、周囲堤)の工事</u>を行っていきます。
- また、堤防の整備状況を踏まえ、洪水を遊水地へ流入させるための越流堤の工事を行います。
- 併せて、<u>内水対策(ポンプ整備)を長野市と連携しながら実施</u>します。



## 塩崎遊水地整備 工事工程(令和7年10月時点)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
排水樋門・堤外水路						
遊水地内掘削						
堤防(囲繞堤、周囲堤)	_					
越流堤						
内水対策(ポンプ整備)						

<sup>※</sup>上記は令和7年10月時点の工程であり、今後現地状況や地元調整状況、 その他不測の状況が生じた場合、工程の変更を検討する可能性があります。